

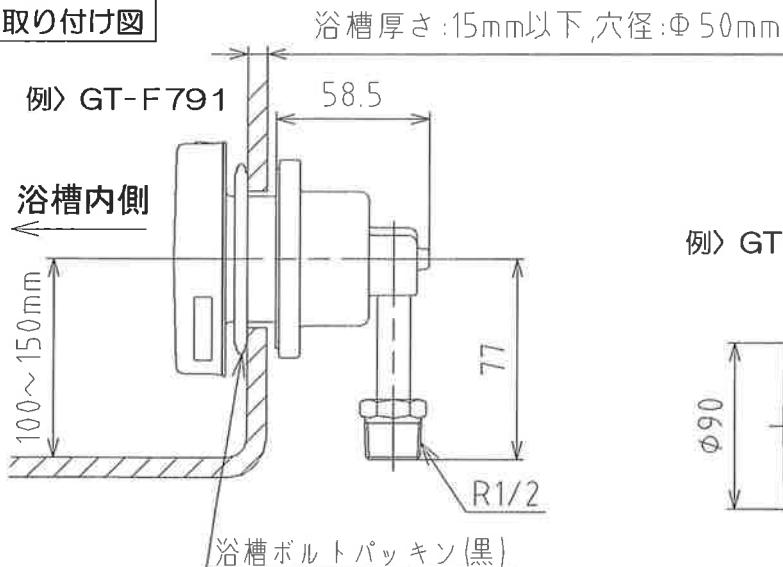
MITSUBISHIGT-F791 (L型タイプ)
GT-F761 (ストレート型タイプ)

三菱フルオート温水器用浴槽アダプター

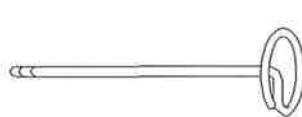
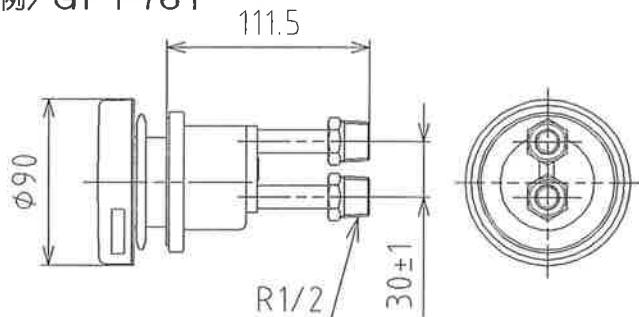
据付工事説明書

販売店・工事店さま用

○本製品は、「往」「戻」の指定はありません。(無極性)

取り付け図

例) GT-F761



⑪一人施工用保持棒
(左ネジ)



⑫据付工事説明書(本書)

○同梱の浴槽アダプター部品以外は、使用しないでください。



○下記の部品があります。

浴槽アダプター本体

番号	品名	数量
①	フィルターセット	1
②	ネジ	3
③	仕切板セット	1
④	浴槽ボルト	1
⑤	スペラシイタ	1

番号	品名	数量
⑥	浴槽ボルトパッキン(黒)	1
⑦	Oリング	1
⑧	浴槽受けパッキン	1
⑨	浴槽金具セット	1
⑩	BUC1/2ポリキャップ	2

付属品

番号	品名	数量
⑪	一人施工用保持棒	1
⑫	据付工事説明書(本書)	1

※ 一人施工用保持棒以外は組付けられています。

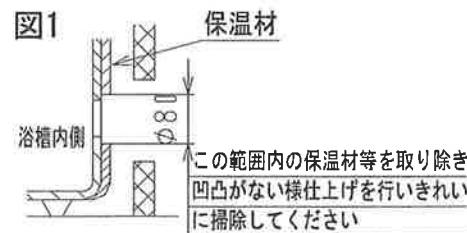
取り付け方法

1. 浴槽の底部から 100~150mm の位置にΦ50mm の穴を開け、パッキンの当たり面を平滑にしてください。

※ 浴槽のコーナーRにかかるように注意してください。
(平面部でないと水漏れします。)

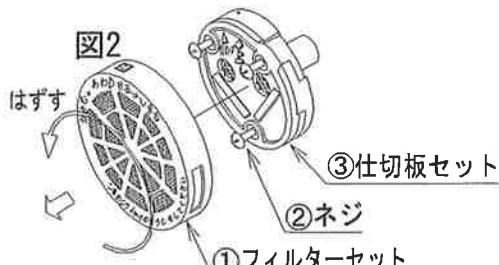
※ 浴槽の外側に保温材があるものは、直径約 80mm の範囲内を丁寧に取り除いてください。(図 1)
(穴のバリ等だけがをしない様、注意してください)

保温材が残っていますとシール性が悪くなり、水漏れのおそれがあります。



2. ①フィルターセットを左に回して外します。(図 2)

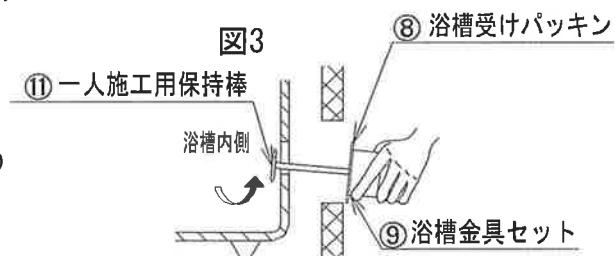
3. ③仕切板セットのネジ 3 本を外し、③仕切板セットを外します。(図 2)
※ ネジの紛失にご注意ください。



4. ④浴槽ボルトを左に回して、⑨浴槽金具セット(⑧浴槽受けパッキン付)から外します。

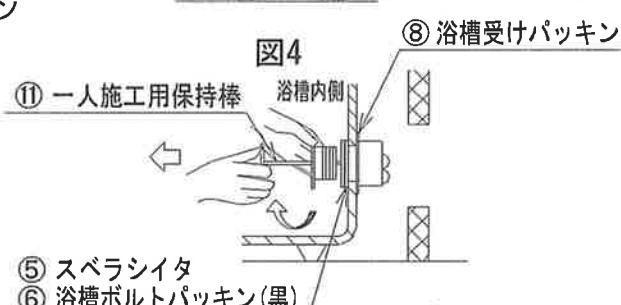
※ パッキン類、O リングの紛失にご注意ください。
O リングは、外さないでください。

5. ⑪一人施工用保持棒を⑨浴槽金具セットの奥にあるねじ穴(左ネジ)へねじ込み、浴槽に開けた取り付け穴に引っ掛けます。(図 3)



6. 浴槽内側から⑪一人施工用保持棒を引き寄せ、⑥浴槽ボルトパッキン(黒)、④浴槽ボルトを通し、④浴槽ボルトをある程度までねじ込んでください。(図 4)

※ パッキン類は、図 4 の通りに取り付けてください。
正しく取り付けないと水漏れします。



7. ⑪一人施工用保持棒を外し、手締めでいっぱいまでねじ込んでください。

その後、別売りの専用締付け金具(GT-75K)にて、約3/4回転回して固定してください。(図 5、図 6)

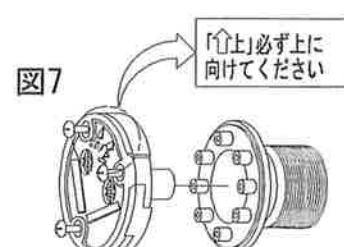
※ ④浴槽ボルトはプラスチック材料で出来ていますので、締付けが強すぎると破損し、水漏れするおそれがあります。

※ 取り付け後、別売りの専用の漏れ検査治具(GT-75KM)を使用して漏れ検査を行ってください。



8. ③仕切板セットの「↑上」マークが上になるように、③仕切板セットを④浴槽ボルトにネジで固定します。(図 7)

浴槽ボルトの突起が
真下に来るようにします



③仕切板セットは、必ず「↑上」というマークが最も上になるよう取り付けてください。取付け方向が正しくない場合は、湯張り及び追焚きが正常に出来ない場合があります。

9. ③仕切板セット「△」マークに、①フィルターセットの「ゆるむ←あわ△せる→しまる」を合わせてめ込み、右に止まるまで回します。(図 8)

※ ①フィルターセット取付後、容易に取り外せる事を確認し、再度取付してください。

浴槽アダプターからは、高温水(80°C)が出ることがありますので、注意してください。

強酸性の洗剤や塩素系のカビ洗浄剤は、①フィルターセットを傷めるおそれがありますので、使用しないでください。

①フィルターセットは、必ず取り付けてご使用ください。

①フィルターセットをつけないで運転をすると、機器の故障の原因となります。

